

「メディカルカフェ@葛西」を開設して
カフェ主宰 井黒 かおり

「メディカルカフェ@葛西」を開催したのは昨年12月の事でした。4年近く前に抗がん剤治療真っ最中で治療に専念していた私はテレビで「がん哲学外来」の事を知りました。すぐに調べてお茶の水で開催されていることを知り、参加させて頂きました。それまでも患者会やネットで知り合ったガン友たちとのオフ会など色々な集会に参加しましたが、正直あまりいいものではありませんでした。その点、メディカルカフェは若干年齢層が高いものの建設的な話が交わされ、樋野先生の講話があり、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。それから、自分でもメディカルカフェを主宰したいとすぐに申し出ましたが、どうも窓口を間違ったらしく、なかなか実現しませんでした。

ところが、以前からお茶の水で知り合っていたファシリテーターの方に主宰希望の話が伝わると、それからは急ピッチでことが進み、ついには昨年末に開催することが出来ました。それからは毎月1回開催しています。多くの方に支えられ、小規模ではありますが長く続けて行けることを望んでいます。



「がん哲学外来」と出会って
神奈川県 須磨 綾子

今回の「神戸養成講座」において、初めてファシリテーターを経験させていただきました。どうなるかと不安でしたが、幸いメンバーに恵まれ、スムーズにグループワークが進みました。メディカルカフェは、患者さんもスタッフもこの様な人々によって成り立っているのだと改めて思われました。

私が初めて、「がん哲学外来」に出会ったのは、樋野先生の講話を聴いた時でした。がん患者さんにとって、医療だけでなく、心のサポートが不可欠である事、そしてそれは普通の人々にもできる、という話を聞いた時、肩を押された様な気がしました。

翌年、コーディネーター養成講座と市民学会に参加し、私が住む近辺にはまだカフェはなく是非作りたいと思い、まず、お茶の水メディカルカフェに行き学ばせて頂く事にしました。そこには、足を踏み入れた全ての人を包み込む温かい雰囲気が溢れ、これが「がん哲学外来」の精神なのだ実感しました。形だけ真似ても、肝心の精神が伴わないならば空虚な場所になり、間違えれば人を傷つけてしまう場にもなりかねないと身の引き締まる思いでいます。これからも研鑽を積んで行きたいと思えます。

「夢屋カフェ」 OPEN !
~どなたもお気軽にお越し下さい!

がん哲学外来 夢屋カフェ

『がん哲学外来』とは…
ゆったりとした雰囲気、患者さんやご家族、医療者が同一の平面で対話する場。
がんの人も、看る人も、なりたくない人も、克服した人も、誰でも参加できます。



毎月第3土曜日 13:30~15:30

会場：長野県諏訪郡富士見町境 7828

- 専門家によるミニ講座
- お茶や体操でホッとひと息
- 体験談を話そう&聞こう
- 小グループで何でも話そう

※お話しすることは強制ではありません。聞くだけでももちろん構いません※
※笑いながら 泣きながら たまに真剣な顔もしながら ゆっくり過ごしましょう※

- 参加申込み…0266-64-2196 (夢屋) / 090-9674-3903 (林)
- 参加費 … 500円

樋野先生著作~近刊予告~
「がんばりすぎない、悲しみすぎない。」
対談：池上彰氏「がんは人生を見つめるチャンス」
発行：講談社 ¥ 1,200 円 (税別)

講談社 8月新刊情報
がんばりすぎない、悲しみすぎない。
「がん患者の家族」のための言葉の処方箋
順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授
一般社団法人がん哲学外来理事長
樋野 興夫 著
2017年8月25日出来予定 価格：本体1200円(税別)
ソフトカバー・192ページ 978-4-06-220615-0
お近くの書店にてご予約いただけます。
ひとりで悩まず、話してください。